

(四) 各時期ニ於ケル戦闘經過關係部隊ノ動作

其一 二郎店附近ノ戦闘

一 討伐隊ハ十月二十九日歩六一大作命第二四六號ニ基キ左記命令ヲ下達シ準備スル處アリシニ同夜半迫ニ有スル在ニ二郎店四五百ノ敵ハ廣水ヲ火カ夜襲シ砲撃ニ遭ヒ腕クモ退却セリ

左記

服部討伐隊命令

廣水
一〇三九一八〇

一 將兵一同奮闘ニ依リ大新店周邊ヲ肅正シタルモ二郎店以南ニハ敵ノ蠢動活潑ナリ

其狀況詳ナラス

師團ノ討伐ハ順調ニ進捗シタリ

又信陽地區警備隊ノ一部ハ本討伐隊ノ二郎店攻略ニ協力ス

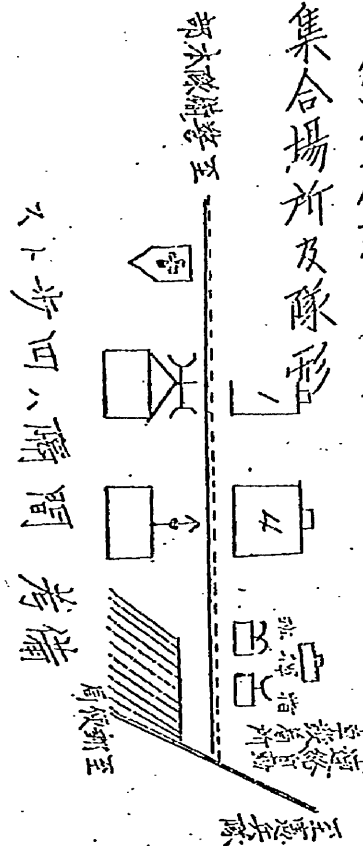
二 討伐隊ハ明三十日攻撃ノ目的ヲ以テ廣水——新街——雙入河

店——二郎店道ヲ二郎店ニ向ヒ前進セントス

三 第四中隊ノ一小隊ハ共兵

一三〇〇迄ニ本隊ノ位置ニ集合シタル後本隊ノ前方三百米
ヲ二郎店ニ向ヒ前進スヘシ
四 爾余ハ本隊トス一三〇〇迄ニ左ノ如ク集合シ前進ニアタ
リ行軍序列ニ入ルヘシ

集合場所及隊形



行軍序列

指揮班 BPL PT 4 (主力) MG 61A S 1

五 予ハ同時自動車發着所ニ在リ爾後本隊ノ先頭ヲ前進ス
討伐隊長 服部大尉

下達法 各隊命令受領者ニ印刷セルモノヲ交付ス

ニ於テ十月三十日一二〇〇信陽地區警備隊ノ岩倉隊到着スル
 ヤ勇氣百倍一三〇〇怒濤ノ如ク進撃ヲ開始セリ
 三一四三〇兵ノ先頭ヲ以テ冷風岡ニ達スルヤ突如射撃ヲ受ク即
 チ偵察後岩倉隊ハ本道以北ヲ本討伐隊ハ本道以南ヲ攻撃ス
 ン協定ノ上左記命令ヲ下達ス

左記

服部討伐隊命令

一〇三〇、一四五〇
 冷風岡

- 一 白廟南北ノ高地ニ八四五ノ敵警戒部隊アリ
- 二 岩倉隊ハ本道以北ノ敵ヲ攻撃ス
- 三 討伐隊ハ本道以南ノ敵ヲ包圍スル如ク攻撃セントス
- 四 第四中隊第一線棠樹岡南側高地ヨリ敵ノ左側背ヲ攻撃スヘシ
- 五 機関銃小隊ハ第四中隊ノ左ヨリ第四中隊ノ戦鬪ニ協カスヘシ
- 六 大隊砲小隊ハ冷風岡ニ陣地占領白廟ノ敵ニ射撃ヲ準備爾後
- 第四中隊ノ前進ニ伴ヒ中央後ヲ續行スヘシ

六、日比野小隊、豫備隊中突後ヲ前進スヘシ
七、予ハ機関銃小隊ノ後方ヲ前進ス

討伐隊長 服部大尉

四、機関銃小隊、迅速ナル射撃ヲ開始ト第四中隊ノ神速果敢ヲ驚
進トハ既ニ戦捷ノ第一歩ヲ占メタルモノニシテ意氣軒昂一五二〇ハ
七一高地ヲ奪取ス

五、續イテ白廟雙家店方向ヨリスル敵ノ側防ト正面歩々ノ抵抗トヲ排
除シツツニ郎店方向ニ壓迫一六〇〇冷家沖南側高地ニ進出ス

六、一八一ニ高地及ニ郎店西側高地ニハ兵々敵兵ヲ認ム依ツテ一六二
〇隊長ヲ集メ左記命令ヲ下達シ一六三〇攻撃前進ス

左記

服部討伐隊命令

一〇三〇、一六二〇
冷家沖

一、二郎店西側高地ニハ兵々敵兵ヲ認ム

二、討伐隊ハ重兵ヲ右三三三八高地ニ指向シ二郎店西側ノ敵ヲ攻

1233

撃セントス

三 第四中隊（一分隊欠）右第一線ニ三ハ高地ノ敵ヲ攻撃スヘシ
四 日比野小隊（一分隊欠）左第一線ニ三ハ高地ノ敵ヲ攻撃スヘシ
五 機関銃小隊ハ兩小隊ノ中間地區ヨリ主トシテ第四中隊ノ戦闘ニ協力スヘシ

六 大隊砲小隊ハ先ツ日比野小隊ノ前進ニ次テ第四中隊ノ突撃ニ協力スヘシ

七 第四中隊及日比野小隊ノ各一分隊ハ豫備隊トス
獸馬ヲ掩護シツ、中央後ヲ前進スヘシ

八 予ハ日比野小隊ノ直後ヲ前進ス

討伐隊長 服部大尉

七 一六三〇攻撃ノ前進ニ移ルヤ一八二ニ高地及二郎店西側高地ヨリ猛

烈ナル射撃ヲ受ク

然レトモ第一線部隊ハ巧ニ地物ヲ利用シ銳意前進ス

第四中隊正面ハ地形錯雜シ隱蔽近接容易ニシテ前進又前進
 三三三八高地脚ニ進出ス爲ニ二郎店西側ノ敵モ動搖ノ色アリ折
 シモ機關銃ノ射撃ニ第一中隊近接スル敵ハ東方ニ潰走セリ
 ハ其間第四中隊ハ三三三八高地ニ登リツツアリテ該正面敵兵少數
 ナルモノ如ク判斷セラレシヲ以テ直チニ主カヲ二郎店方向ニ突進
 セシム

一七三。日比野小隊及第四中隊ノ主カヲ以テ二郎店西側合上續
 イテ第四中隊ノ一部ヲ以テ三三三八高地ヲ占領ス三三三八高地占領
 部隊ハ直チニ禮山方向ニ退却スル約三百ノ敵ニ追撃射撃ヲ加ヘ
 潰走セシム

然レトモ約四五十ノ敵ハ遠ク對岸高地上ニアリテ我ヲ監視シツツアリ
 岩倉隊正面亦四五十ノ敵ニ對シ追撃射撃ヲナセルモノ如ク銃砲
 聲暫時熾ナリ

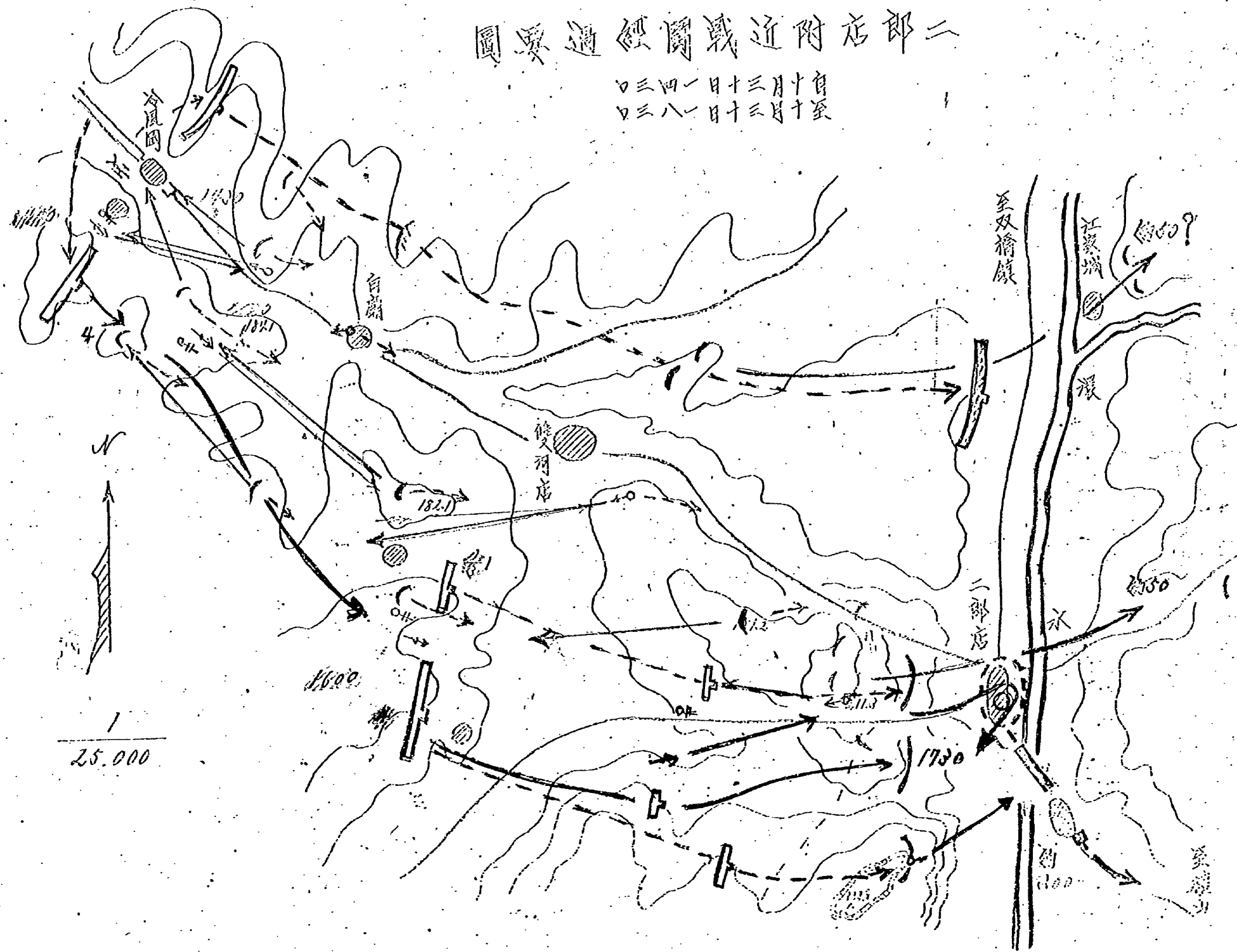
戦闘經過別紙附圖第二ニ參照

1236

二部店附近戰國經通要圖

自十月十三日一三〇
至十月三十一日一三八

第二圖附



0635

凡計伐隊ハ一部ヲ以テ二郎店ヲ掃蕩後岩倉隊ノ來ルヲ待チ戰鬪
前ノ行軍序列ヲ以テ南進スルニ決ス時ニ暮幕下リテ暗黒勝利ノ
星ノミ輝ケリ

可前進開始後間モナク對岸ヨリ緩徐ナル亂射ヲ受ケタルモ動セス肅々
トシテ行進シ金象灣ニ至リテ宿營ス時ニ二十一時ナリ

其二 傳家灣附近ノ戦闘

十月三十一日〇七三〇左記命令ニ基キ金家灣出發南進ス

左記

服部計伐隊命令

一〇三〇ニ一〇〇
金家灣

一 傳家灣揚平口鄧店十八里灣ニハ敵激撃隊蟠居シアリ

ニ 計伐隊ハ明三十一日〇七三〇宿營地東端出發揚平口鄧店

十八里灣ノ敵ヲ掃蕩シツ小河溪市ニ向ヒ前進セントス

三 第四中隊ノ一小隊ハ尖兵 本隊ノ前方三百米ヲ先ツ鄧店

ニ向ヒ前進スヘシ

四 隊余ハ本隊トス前進ニアリ左記行軍序列ニ入ルヘシ

左記

指揮班 (無線鳩ヲ含ム)

機関銃小隊

第四中隊ノ主力

1238

0637

大隊砲小隊

衛生隊

日比野小隊

五 予ハ前進ニアタリ本隊ノ前方ヲ前進ス

討伐隊長

服部大尉

二〇七五〇兵ノ先頭ヲ以テ劉家灣ニ達セントスルヤ傳家灣南側高地及其南方高地傳家灣北側高地ヨリ一齊ノ集中火ヲ受テ依ツテ直ニ攻撃スルニ決シ左記各別命令ヲ下達ス

左記

服部討伐隊長命令

一〇三二〇八〇〇
劉家灣北側高地

一 敵情ハ諸官ノ見ル通り

二 討伐隊ハ直ニ當面ノ敵ヲ攻撃セントス

三 尖兵ハ右ヨリ迂回傳家灣南方高地ニ包圍攻撃スヘシ

四 第四中隊長ハ其主力及日比野小隊ヲ併セ指揮シ傳家灣

北方高地ノ敵ヲ攻撃スヘシ

五 機関銃小隊ハ劉家灣北側高地ニ陣地ヲ占領シ傳家灣南方高地ノ敵ヲ射撃スヘシ

六 大隊砲小隊ハ現在地附近ニ陣地占領傳家灣及其北方高地ノ敵ヲ制壓スヘシ

七 爾余ハ西方凹地ニ集結スヘシ

八 予ハ現在地ニ在リ

討伐隊長 服部大尉

三〇八二。攻撃準備ヲ完了シ大隊砲機関銃ノ射撃開始ト共ニ攻

撃前進スルヤ敵ハ我猛射ニ震駭シ遠ク東北方高地ニ敗退セリ

四 茲ニ於テ兵力ヲ集結南進ヲ始ムルヤ敵ノ一部ハ再々傳家灣南方高地

ニ現ハレ射撃來トリ依ツテ攻撃ヲ再興スルヤ突兵タル加藤小隊ハ

擲彈筒ノ集中火ニ傳家灣南方南地ニ突入シ更ニ追撃シテ傳家

灣ニ進出ス

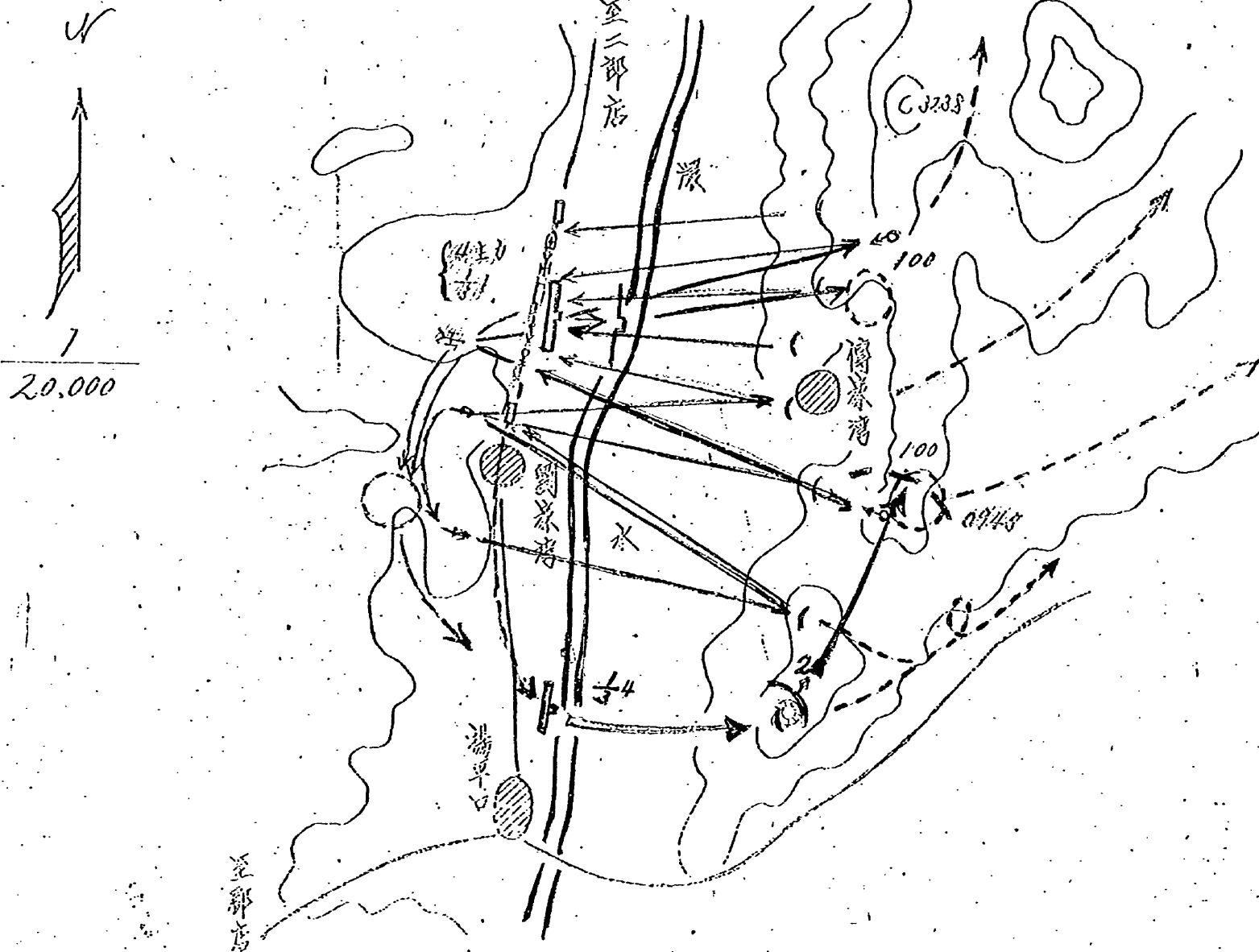
1240

1241

圖要過經戰，近附灣家傳

○五七○日一十三月十有
○三〇一日一十三月十至

附圖第三



1242

五、戦闘経過ノ概要別紙附圖第三参照
敵ハ遠ク待避セシカ其片影ヲ見ス即チ鄧店ニ向ヒ前進ス

其三

十八里灣附近ノ戦鬪

一、討伐隊八十三時鄧店出發左記行軍部署ヲ以テ十八里灣

ニ向ヒ前進ス

左記

尖兵

日比野小隊

本隊

(同行軍序列)

指揮機関(無線機ヲ含ム)

機関銃小隊

第四中隊主力

大隊砲小隊

衛生隊

第四中隊ノ一小隊

二、一三四〇岡上灣ニ達スルヤ十八里灣ノ敵ヲ分進合撃スヘク左記命令ヲ下達ス

左記

服部討伐隊命令

一〇、三一、一三四
岡上、灣

一 敵情ニ関シ新報ヲ得ス

ニ 討伐隊ハ十八里灣ノ敵ヲ包圍殲滅セントス

三 兵八岡上灣ヨリ九家灣ヲ經テ十八里灣方向ニ前進スヘシ

四 第四中隊ノ一小隊(三分隊欠)八岡上灣ヨリ施家岡ヲ經テ林

近廟ニ向ヒ前進スヘシ

五 爾余ハ依然本道上ヲ十八里灣ニ向ヒ前進スヘシ

六 予ハ本道上最先端ヲ行進ス

討伐隊長 服部大尉

三一四一〇十八里灣北方高地ニ進出大隊砲機関銃ニ射撃準備

ヲ命シ兩小隊ノ戦闘ニ協力セシメントセシモ十八里灣附近土民

アリテ敵ナキモノ如シ依ツテ十八里灣ニ向ヒ前進ス

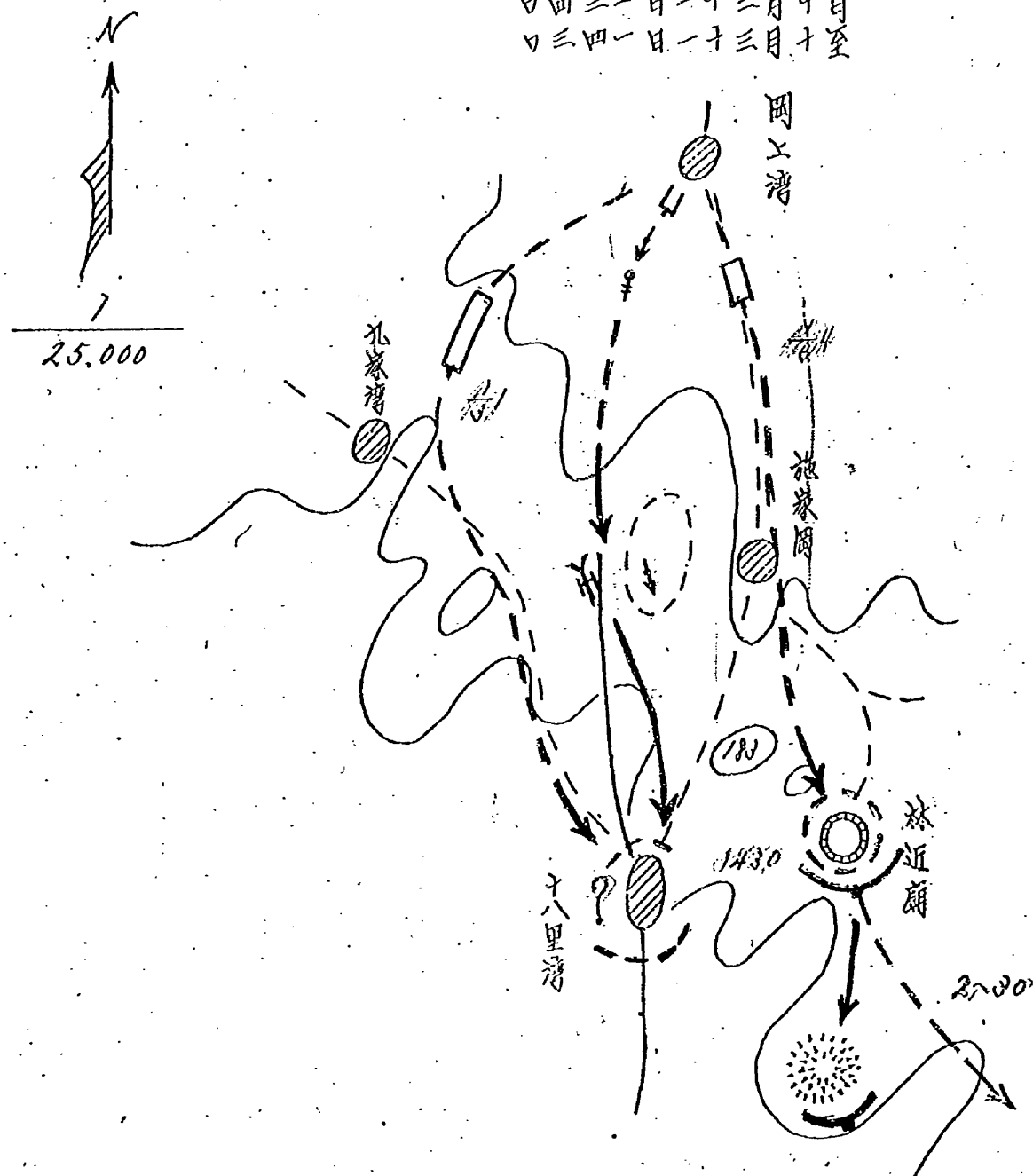
四 林近廟攻撃ヲ阿知和一小隊ハ巧ニ地物ヲ利用シテ近接一四三〇

一擧突入スレハニ三十名、敵ハ數發射撃ヲセシノミニテ東
南方ニ疾走セリ
依ツテ之ニ急射撃ヲ加ヘ潰亂セシム
戦鬭經過別紙附圖第四參照

1246

十八里灣附近戰經要圖

自十月三十一日一四三〇
至十月三十一日一四三〇



附圖第四

其四 磨刀山及潘家砦附近の戦闘
十一月三日〇三〇左記命令ニ應^ル家砦(小河溪市東方約八村)ヲ出發ス

左記

服部計伐隊命令

一、二、三、七、三〇
熊家砦

一 畢家砦、姚家山、田家山ノ地區ニ一七一師ノ一團、青山口ニ
游撃隊約二百名、大王砦、青石板中分灣、石燕、五分灣
ノ地區ニ迫^リ有^ルスル游撃隊約三百名アルモノノ如シ

二 計伐隊ハ明日明治節ノ佳節ニタリ〇三〇〇現在地出發
〇七〇〇迄ニ磨刀山ニ進出敵ヲ索メテ攻撃セントス

三 第四中隊ノ一小隊ハ兵熊家砦一七里沖一磨刀山道ヲニ
面五高地ニ向ヒ前進スヘシ

本隊トノ距離百米

四 爾余ハ本隊トス前進ニアリ左記行軍序列ニ入ルヘシ

左記

指揮班

日比野小隊

機関銃小隊

第四中隊主力

大隊砲小隊

衛生隊

第四中隊一分隊

五、日比野小隊ハ磨刀山到着後磨刀山東方高地ニ進出東南方

ニ對シ攻撃ヲ準備スヘシ

但シ分進ノ時機ハ別命ス

六、予ハ本隊ノ先頭ニ在リテ行進ス

討伐隊長 服部大尉

ニ、突兵長ノ率越タル先導ト將兵ノ同到ナル注意熱タル努力ニ依リ

暗夜峻峻ナル山道ヲ踏破シ得テ豫定通り〇六一〇上灣ニ達ス

四.

磨刀山模糊トシテ聳立シ四邊寂トシテ聲ナシ即チ兵長ニ二四五高地ノ占領ヲ命ジ機関銃小隊ヲシテ之ニ協力セシム
又日比野小隊ニ五分灣東北側高地ヲ指示シテ占領セシム討伐隊長ハ區處終リテ主力ヲ率ヒ劉家灣ニ前進集結セトスルヤ五分灣北方臺地ヨリ十數發ノ射撃ヲ受ク
依ツテ地物ヲ利用シ遮蔽シテ夜ノ明クルヲ待ツ
三 兵長タル阿知和小隊ハ〇六四〇二四五高地ニ進出ス折シモ約五六十ノ敵亦二四五高地へ突進中ニシテ二三十米ノ距離ニ在リ即チ機先ヲ制シ先ニ輕機射撃スルハ敵ハ伏卧シ應射シ來レリ
被^敵我銃聲ハ一時熾烈ヲ極メシモ我擲彈分隊到着シ射撃スルニ及ニ動搖シ敗退セリ

斯クテ天將ニ明ケントスル〇六五〇二四五高地ヲ占領シ黎明ヲ利用シテ戰果ヲ擴張 石燕ヲ攻略シ磨刀山ヲ完全ニ占領セリ
討伐隊ハ右態勢ヲ以テ敵情地形ヲ偵察シツツアリシカ〇八〇〇漸ク

通視ヲ許スニ至リ日比野小隊ハ前命ノ地莫ヲ占領シアルヲ知ル然ト
モ土屋計伐隊ノ狀況不明ナリ只楊家林方向ニ間歇的ナル銃砲
聲ヲ聞クノミ

五〇八二〇中分灣ヨリニ二四三高地脚陰影内ニ逃走スル四五十名ノ
敵アリ大王砦亦射撃ヲシ來ルヲ以テ計伐隊ハ附近ヲ掃蕩スルニ決シ
左記命令ヲ下達ス

左記

服部計伐隊命令

一〇八三〇八三〇
二四三高地

一 敵情ハ諸官目視ノ通り

土屋計伐隊ハ楊家林方向ニアルモノ如キモ詳ナラス

二 計伐隊ハ大王砦青石板中分灣ノ地區ヲ掃蕩セントス

三 阿知和小隊ハ中分灣ヲ掃蕩シ南方ニ對シ搜索スヘシ

四 日比野小隊ハ大王砦ヲ攻略シ東南方ニ對シ搜索スヘシ

五 第四中隊主力ハ中分灣青石板附近ヲ掃蕩シ劉家祠附近ニ集結ス

六 大隊砲小隊長ハ爾余ヲ指揮シ劉家祠附近ニ前進スヘシ
 七 予ハ中分灣北方高地ニ前進ス

討伐隊長 服部大尉

六 日比野小隊ハ大ニ抵抗ヲ受フルコトナク輕機射撃ヲ援護シ下ニ大王
 岩高地ヲ占領スルアリ第四中隊主力亦難ナク掃蕩得テ依然敵情ヲ
 監察ス

七 斯クテの凡四〇青山口ニ向ヒ追撃スルニ決シ準備中一〇〇五分灣
 日土屋討伐隊來リ連絡ス

右連絡ノ結果土屋討伐隊ハ花山岩ヲ本討伐隊ハ青山口ヲ掃蕩ス
 ニ決シ左記命令ニ基キ南下ス

左記

服部討伐隊命令

一 敵ハ東南ニ敗走中ナリ
 (土屋討伐隊ハ花山岩ヲ攻撃ス)

一三三〇九四〇
 中分灣北方高地

ニ討伐隊ハ青山口ニ向ヒ追撃ヲセントス

三阿知和小隊右第一線小流以西ノ地區ヲ青山口北側高地ニ向ヒ

追撃スヘシ

四日比野小隊左第一線小流以東ノ地區ヲ青山口ニ向ヒ追撃スヘシ

五機関銃小隊ハ中第一線兩小隊ノ中間ヲ青山口ニ向ヒ追撃スヘシ

六爾余ハ第四中隊長ヲ指揮ヲ以テ本道上ヲ續行スヘシ

七予ハ機関銃小隊直後ヲ前進ス

討伐隊長 服部大尉

ハ一三。日比野小隊先頭朱家岩南方ニ進出スルヤ潘家此右ヨリ數十

發ノ射撃ヲ受ク

依ツテ左記命令ヲ下達シ直チニ攻撃ス

左記

服部討伐隊命令

敵情見ル通り

1252

一ハ三一二三〇
朱家岩

二 討伐隊ハ直チニ當面ノ敵ヲ攻撃セシトス
 三 日比野小隊ハ左ヨリ潘家砦ノ敵ヲ攻撃スヘシ
 四 阿知和小隊ハ二分隊ヲ以テ青山口北側高地ヲ占領セシメ主力ハ
 張家河ニ集結
 五 機関銃小隊ハ日比野小隊ニ協力
 六 大隊砲小隊ハ現在地ニ陣地占領潘家砦ニ對シ射撃ヲ準備スヘシ
 七 予ハ暫ク現在地ニ在リ

討伐隊長 服部大尉

九 我攻撃前進スルヤ敵ハ東方ニ潰走シ影ヲ認メス時ニ一ニ〇〇ナリ
 戦闘經過ノ概要別紙附圖第五參照

圖要過經關戰，近附岩象潘及山口磨

○五六〇月三月一十自
○〇二一〇月三月一十至

